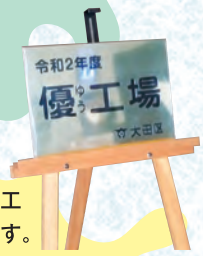




FSC® 認証

FSC 認証とは、適正に管理された森林から採れた信頼できる材料およびその他の管理された供給源からの原材料を使い、製品となって消費者の手に渡るまでの工程が適切に管理されていることを認証する制度です。文星閣は FSC®/CoC 認証を取得しています。(FSC®/C017982)



優工場マーク

文星閣は大田区の「優工場」に認定されています。

大田区優工場とは、「人に優しい(働きがいのある労働環境)」

「まちに優しい(周辺環境との調和)」

「技術・技能及び経営に優れた」工場を認定する制度のことです。



グリーンプリンティング認定工場

印刷工場はかつて3K(きつい・ぎたない・きけん)の代表職種でした。工場で使用される様々な薬品は発がん性物質を含むものもあり、環境に配慮した製品作りが求められています。「グリーンプリンティング認定」とは、日本印刷産業連合会が制定したグリーン基準に基づき、環境への負荷低減への取り組み、環境に配慮した製品を認定するというものです。

菊全6色両面機 | UV機 LITHRONE GX-1240RP



長さ約30m



水なし印刷^{※2}のマーク

水なし印刷のマーク、通称「バタフライロゴマーク」と呼ばれるこのマークは、水なし印刷方式が使われた印刷物に付くことになっています。水なし印刷は「環境保護印刷」とも呼ばれ、これを採用することで自分たち自身が環境保全活動に大きく貢献していることとなります。

※1: UV印刷

「UV印刷」とは、印刷と同時に紫外線を照射することによって、瞬間的にインクを硬化させる方法です。瞬間硬化によってインクを乾かす時間が無くなり、すぐに次の加工に移れることが最大のメリットとなります。

※2: 水なし印刷

「水なし印刷」とは、環境保護印刷のことで、印刷時に有害な廃液を排出しない印刷方法です。普段の水あり印刷では「H液」という印刷効率をあげる液を使い、インクを弾いて網点状にするのに対し、水なし印刷では原本の上にシリコンを乗せ、そのシリコンを削ってインクを流し入れて網点状にするので、H液を使うことなく印刷することが可能です。

※3: 菊全6色両面機

菊全判という用紙サイズを印刷するための機械、次ページのQ3の回答に説明があります。

印刷所の中ってどうなっているのだろう？

ぶんせいかく ～文星閣におじゃましました～

文星閣は、大正元年創業の大田区に工場を構える歴史ある印刷所です。「水なし印刷^{※2}」を日本に広める先駆けとなった会社で、様々な印刷機械があり、2019年には世界初の「菊全UV6色両面機」を導入しています。今回、「めぐろう」では、工場内を見学させていただきました！

普段読んでいる本や教科書、町で見かけるポスター、CDの歌詞カードまで、私たちの周りには様々な印刷物があります。印刷の世界を、あなたも覗いてみませんか？

文星閣とは？



[1階]
この階には、世界初の「菊全6色両面機」や「菊全5色両面機」「菊全6色片面機」が設置されています。この3台は全て「UV印刷^{※1}」が可能です。

[2階]
この階には、「菊全6色両面機」「菊全4色両面機」「菊全5色両面機」「菊全5色片面機」2台、合計5台が設置されています。この5台は「水なし印刷」が可能です。

たくさんの部屋
があります



▲紙を保管している棚

通常

H液でインクを流す
場所を調整する



湿し水 (H液を含む)

水なし

シリコンを削った穴に流し込む



シリコン

紙の束が上がっている様子